

中国陸運株第 64 期 (H.28.10.01~H.29.09.30)

運輸安全マネジメントの取り組み

輸送の安全に対する基本的な方針

- 1・公共の道路を使用し事業を営む事の責任の重大さに対し『安全第一』の基本姿勢を経営トップが主導的な役割を果たし全社員が一丸となって取り組み、常に安全性の向上を図って参ります
- 2・輸送の安全を確保する為に安全教育の年度計画を策定し、実行・チェック・改善を実施し、安全設備への投資を継続する事で輸送の安全性を常に向上して参ります
- 3・当社の輸送の安全に関する取り組み状況の情報に関して常に公表して参ります

輸送の安全に対する目標と達成状況

今期目標 (全体)

自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故	0 件	前年対比 【 0 件減少】
その他物損事故等	件	前年対比 【 件減少】

拠点別今期目標

拠点名	自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故	その他物損事故等
広島物流センター(営)	0 件	件
岡山(営)	0 件	件
大阪(営)	0 件	件
岡山センター(営)	0 件	件

前期達成状況(中国陸運全体)

項目	前期目標	前期発生状況
自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故	0 件	0 件
その他物損事故等	19 件	33 件

拠点別達成状況

拠点名	自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故		その他物損事故等	
	前期目標	前期状況	前期目標	前期状況
広島物流センター(営)	0 件	0 件	3 件	3 件
岡山(営)	0 件	0 件	5 件	5 件
大阪(営)	0 件	0 件	2 件	3 件
岡山センター(営)	0 件	0 件	5 件	0 件

中国陸運(株)第 64 期 (H.28.10.01~H.29.09.30)

輸送の安全性向上への設備投資計画

(広島物流センター(営)・岡山(営)・大阪(営)・岡山センター(営))

	62 期	63 期	64 期	65 期	66 期
保有台数	88 台	96 台	98 台	98 台	98 台
デジタコ	100%	100 %	100%	100%	100%
ドラレコ	6%	15%	50%	75%	100%

※各拠点とも保有車両台数に対する比率で導入進捗を毎月の全体会議で追いかけること

中国陸運(株)第 64 期 (H.28.10.01~H.29.09.30)

輸送の安全向上への教育計画

(広島物流センター(営)・岡山(営)・大阪(営)・岡山センター(営))

10・11 月	指導及び監督の実施に当たって配慮すべき事項 (今期はアルコールチェックを主に重要性と残酒について)
	トラックを運転する場合の心構え
12・1 月	トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
	トラックの構造上の特性
2・3 月	貨物の正しい積載方法
	過積載の危険性
4・5 月	危険物 (自動車事故報告規則 (昭和 26 年運輸省令第 104 号) 第 2 条第 3 号に規定されたものをいう。以下同じ。) を運搬する場合に留意すべき事項
	適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況
6・7 月	危険の予測及び回避
	運転者の運転適性に応じた安全運転
8・9 月	交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因と対処方法
	健康管理の重要性

※拠点の環境により集合しての教育実施が困難な場合は年 1 回全項目を全従業員に実施し、議事録に実施日時を記載のうえ、写しを管理本部まで送付すること

平成 28 年 10 月 1 日

中国陸運株式会社

代表取締役 西尾 義輝